

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	33	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	令和3年度留学啓発ツールの運送業務 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日旅物流	
入札経緯及び結果	令和3年1月25日 入札公告	
	令和3年2月18日 事前提出書類提出期限	
	令和3年2月26日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
少なくとも今回と同程度の公告期間を維持し、機構内の同様の業務の受託者へ本件への参加を促すことを検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜入札参加者の増加を図る観点から、事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、引き続き公告時期や期間の見直しを検討することが望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 公告時期や公告期間のさらなる見直しを検討するとともに、入札への参加が期待できる事業者へ個別に周知する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	34	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	令和3年度独立行政法人日本学生支援機構損害保険 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年2月22日 入札公告	
	令和3年3月8日 事前提出書類提出期限	
	令和3年3月12日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで10日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札資料交付者が応札者のみのため、入札参加を見合わせた理由の聴取は行えなかった。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
保険仲立人からは、「納入実績が保険市場のレートと比較して著しく低いことが他者が参加しない要因である」という意見を得ていることも踏まえ、必要な補償内容の見直しも検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<過去の契約金額から事業者が限定される可能性が高いが、補償内容の見直しを検討することが望ましい>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 複数の事業者が参加できるよう、補償内容の見直しを検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	35	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	令和3年度海外留学支援制度(学部学位取得型及び大学院学位取得型)受付センター運營業務 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	レジェンダ・コーポレーション株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年2月8日 入札公告 令和3年3月5日 入札書・提出書類提出期限 令和3年3月12日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	応募書類の点検作業の内、外国語の書類を仕様から除外した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
多くの参加者が参加しやすいように、引き続き仕様の見直しについて検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<入札参加者を増やす観点から仕様書の見直しをさらに検討することが望ましい>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 複数の事業者が参加できるよう、仕様書のさらなる見直しを検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	36	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	2021年度(令和3年度)・2022年度(令和4年度)日本留学試験の採点に係る得点等化処理等業務 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社教育測定研究所	
入札経緯及び結果	令和2年11月30日 入札公告 令和3年1月5日 入札書・提出書類提出期限 令和3年1月18日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は15日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで30日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札資料交付者が応札者のみのため、入札参加を見合わせた理由の聴取は行えなかった。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札公告後に当該業務の実施が見込まれる事業者へ、引き続き個別に周知し入札への参加を促す。		
契約監視委員会のコメント		
<p><入札参加者の増加を図る観点から、事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告時期や期間の見直しを検討することが望まれる></p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 公告時期や期間のさらなる見直しを検討するとともに、入札への参加が期待できる事業者へ個別に周知する。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	37	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	令和3年度携帯電話番号データクリーニング及び使用履歴調査を行った携帯電話へのSMS(ショートメッセージ)一括送信業務(個人信用情報機関への登録の予告等)一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社クローバー・ネットワーク・コム	
入札経緯及び結果	令和3年1月19日 入札公告 令和3年2月9日 事前提出書類提出期限 令和3年2月16日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は公告開始を早めるなどして10日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札参加を見合わせた事業者からの意見を踏まえ、仕様書について、過去の実績を緩和できるか検討する。		
契約監視委員会のコメント		
〈公告開始を早めるなど、公告期間の確保に努めたことは評価できる〉		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 引き続き十分な公告期間を確保するとともに、仕様書の見直しについても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	38	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	2021年度「奨学金業務システム」年間データエントリー業務委託一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社データサービス	
入札経緯及び結果	令和3年1月6日 入札公告 令和3年3月1日 入札書・提出書類提出期限 令和3年3月8日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は50日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで50日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても引き続き検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜入札参加者の増加を図る観点から、事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告時期や期間の見直しを検討することが望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの十分な準備期間を確保できるよう公告開始の早期化について検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	39	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	2021・2022年度日本留学試験 試験問題警備輸送等業務 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本通運株式会社 関東警送支店	
入札経緯及び結果	令和3年1月14日 入札公告 令和3年3月10日 入札書・提出書類提出期限 令和3年3月17日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告開始を半月程度早め、公告期間は55日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで55日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札への参加が期待できる事業者へ個別に周知するとともに、公告期間及び業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
〈公告開始を早めるなど、公告期間の確保に努めたことは評価できる〉		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 引き続き公告期間を確保するとともに、入札への参加が期待できる事業者へ個別に周知する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	40	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	令和3年度奨学関係月次帳票等の仕分、梱包及び発送業務 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社大幹ビジネスサービス	
入札経緯及び結果	令和2年12月21日 入札公告 令和3年2月19日 事前提出書類提出期限 令和3年3月1日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は60日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで60日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始を早めるよう努めるとともに、受託者が参加しやすいよう、仕様書の改善について検討する。		
契約監視委員会のコメント		
〈公告開始を早めるなど、公告期間の確保に努めたことは評価できる〉		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 落札決定から業務開始までの期間を引き続き十分確保するとともに、入札参加者を増やす努力をする。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	41	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	奨学金返還滞納に伴う債務名義取得者に対する強制執行申立及び取立業務 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日立キャピタル債権回収株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年2月2日 入札公告 令和3年2月22日 入札書・提出書類提出期限 令和3年3月3日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札参加を見合わせた事業者からの意見を踏まえ、委託期間の長期化について検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜複数の事業者が参加できるように、仕様書の見直しの検討が望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、委託期間の長期化など仕様の見直しについても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	42	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	奨学金業務システム(JSAS)の開発・保守に係る支援業務 一式	
契約締結日	令和3年4月23日	
契約の相手方の商号又は名称等	アイ・システム株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年2月3日 入札公告	
	令和3年3月26日 入札書・提出書類提出期限	
	令和3年4月2日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は50日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで50日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始を早めるとともに、調達の有無にかかわらず、希望者に対し随時JSASに係る資料閲覧を許可することも引き続き検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<業務の性質上、事業者が限定される可能性が高いが、改善が可能な点は見直しを検討することが望ましい>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 調達に係る情報開示の充実など、改善が可能な点は引き続き見直しを検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	43	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	訴訟上の和解が成立した延滞債権に係る回収業務の委託 一式	
契約締結日	令和3年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日立キャピタル債権回収株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年2月10日 企画競争公告	
	令和3年3月5日 企画提案書提出期限	
	令和3年3月17日 審査結果通知	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	—	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで30日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	—	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	—	資料交付者が応募者のみのため、参加を見合わせた理由の聴取は行えなかった。
⑦その他	—	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
資料受領までは至らなかった事業者からの意見を踏まえ、委託期間の長期化について検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向け十分な検討期間を確保できるよう、公告期間の確保や公告開始の早期化について検討するとともに複数の事業者が参加できるよう、委託期間の長期化を検討することが望ましい＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 十分な公告期間の確保や公告開始の早期化について検討するとともに、参加者が人員確保しやすいよう委託期間の長期化などを検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	「奨学金業務システム」運用管理支援業務委託 一式	
契約締結日	令和3年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社東証コンピュータシステム	
入札経緯及び結果	令和3年2月15日 入札公告	
	令和3年4月15日 入札書・提出書類提出期限	
	令和3年4月26日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は55日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで55日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化について検討するとともに、事業者にとってより解りやすい仕様になるよう検討する。		
契約監視委員会のコメント		
〈公告開始を早めるなど、公告期間の確保に努めたことは評価できる〉		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 十分な公告期間を確保し、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう、引き続き公告開始の早期化を検討するとともに、仕様の見直しについても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	45	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	令和3年度 中長期延滞債権(支払督促申立予告者)回収業務一式	
契約締結日	令和3年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	日立キャピタル債権回収株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年4月19日 企画競争公告	
	令和3年5月14日 企画提案書提出期限	
	令和3年5月21日 審査結果通知	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで25日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	企画競争への参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた十分な検討期間を確保できるよう配慮し公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるようさらなる公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<複数の事業者が参加できるよう、調達内容の見直しや公告開始の早期化を検討することが望ましい>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
十分な公告期間の確保や公告開始の早期化について検討するとともに、参加者が人員確保しやすいよう調達内容の見直し余地がないか検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	46	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	外部ファイアウォールの賃借・保守 一式	
契約締結日	令和3年6月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	兼松エレクトロニクス株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年3月15日 入札公告	
	令和3年5月10日 入札書・提出書類提出期限	
	令和3年5月17日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	オンプレミス型の機器だけではなく、クラウド型も許容することで、仕様を緩和した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は55日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで55日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜仕様書の見直しを行ったことは評価できる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	47	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	令和3年度延滞債権(振替不能4回目・紙請求延滞)回収業務一式	
契約締結日	令和3年6月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	日立キャピタル債権回収株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年4月27日 企画競争公告 令和3年5月21日 企画提案書提出期限 令和3年5月27日 審査結果通知	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	-	企画競争資料交付者が応札者のみのため、企画競争参加を見合わせた理由の聴取は行えなかった。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<複数の事業者が参加できるよう、調達内容の見直しや公告開始の早期化を検討することが望ましい>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 複数の事業者が参加できるよう、調達内容の見直しや公告開始の早期化などを検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	48	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	リスク管理支援業務 一式	
契約締結日	令和3年6月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	EY新日本有限責任監査法人	
入札経緯及び結果	令和3年5月10日 企画競争公告	
	令和3年6月4日 企画提案書提出期限	
	令和3年6月9日 審査結果通知	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	次回以降の新たな事業者が参加しやすいよう、業務の引継ぎに係る項目を追加した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は20日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	企画競争への参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
複数年契約について引き続き検討するとともに、公告後に企画競争への参加が見込まれる事業者に個別に周知し参加を促す。		
契約監視委員会のコメント		
<複数の事業者が参加できるよう、複数年契約の実施などを検討することが望ましい>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 長期的な取組みに対応できるよう複数年契約も検討するとともに、企画競争への参加が見込まれる事業者へ個別に周知し、参加を促す。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	49	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	ウェブアプリケーションファイアウォール及び付帯サービス 一式	
契約締結日	令和3年7月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	TIS株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年4月20日 入札公告	
	令和3年6月11日 事前提出書類提出期限	
	令和3年6月21日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様の緩和を行った。(運用対象時間を24時間から9時～17時に短縮)
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は50日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで50日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<仕様の見直しを行ったことは評価できる>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 十分な公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	50	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	2022年度日本留学試験オンライン申請・受験者総合管理システムの運用・保守及び改修業務 一式	
契約締結日	令和3年12月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社フジミック	
入札経緯及び結果	令和3年10月11日 入札公告 令和3年12月6日 入札書・提出書類提出期限 令和3年12月14日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は50日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで50日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始を早めるよう努める。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保することが望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 十分な公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	51	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	2022年度日本留学試験オンライン申請に係る受験料等決済代行サービス業務一式	
契約締結日	令和4年1月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社DGフィナンシャルテクノロジー	
入札経緯及び結果	令和3年9月3日 入札公告 令和3年10月1日 入札書・提出書類提出期限 令和3年10月8日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札資料交付者が応札者のみのため、入札参加を見合わせた理由の聴取は行えなかった。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札への参加が期待できそうな事業者に、個別に入札への参加を促すとともに、公告期間及び業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保することが望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 十分な公告期間を確保し、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう検討するとともに、入札への参加が期待できそうな事業者に入札参加を促す。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	52	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	個人信用情報機関への情報伝送端末一式の購入及び設定作業一式	
契約締結日	令和4年1月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士電機ITソリューション株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年12月17日 入札公告 令和4年1月7日 事前提出書類提出期限 令和4年1月17日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	参加要件から「独立行政法人(又は地方公共団体等)と外部機関の接続に係るパソコン・ファイアウォールの環境構築実績があること」を外した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<仕様の見直しを行ったことは評価できる>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	53	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	2022年度日本留学試験電算処理及び受付対応等業務 一式	
契約締結日	令和4年2月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	システムズ・デザイン株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年10月21日 入札公告	
	令和3年12月14日 入札書・提出書類提出期限	
	令和3年12月22日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は50日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで50日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう引き続き公告開始の早期化に努める。		
契約監視委員会のコメント		
＜公告期間を約1か月早めたことは評価できる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう、引き続き公告開始の早期化について検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	54	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	進学に向けた資金計画を作成するための進学資金シミュレーター運用に係る環境構築及び運用保守業務 一式	
契約締結日	令和4年2月9日	
契約の相手方の商号又は名称等	キズナ・ジャパン株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年12月23日 入札公告	
	令和4年1月17日 事前提出書類提出期限	
	令和4年1月26日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は20日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで25日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
新規の事業者でも参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保することが望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 参加に向けた検討のために十分な公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの十分な準備期間を確保できるよう公告開始の早期化についても引き続き検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	55	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	令和5年度予約採用業務に係る「マイナンバー提出書」等封入・梱包業務一式	
契約締結日	令和4年2月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社大幹ビジネスサービス	
入札経緯及び結果	令和4年1月26日 入札公告(再度公告) 令和4年2月7日 事前提出書類提出期限 令和4年2月8日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで10日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札への参加が期待できそうな事業者に、個別に入札への参加を促すとともに、公告期間及び業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保することが望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 公告時期や公告期間のさらなる見直しを検討するとともに、入札への参加が期待できる事業者へ個別に周知する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	56	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	2022年度(令和4年度)日本留学試験聴解試験用CDの制作業務一式	
契約締結日	令和4年2月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	爽美録音株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年12月22日 入札公告 令和4年1月20日 事前提出書類提出期限 令和4年1月28日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は20日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで25日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札への参加が期待できそうな事業者に、個別に入札への参加を促すとともに、公告期間及び業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保することが望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	57	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	令和3年度中長期延滞債権回収業務 一式	
契約締結日	令和4年2月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年12月24日 企画競争公告	
	令和4年1月21日 企画提案書提出期限	
	令和4年1月31日 審査結果通知	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は15日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
不参加者の中で可能であれば次回以降は参加したいという希望があった。より多くの事業者が参加できるよう、ヒアリング等を行い業務要件に反映できるかどうか検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜複数の事業者が参加できるよう、調達内容の見直しや公告の早期化を検討することが望ましい＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 入札への参加が期待できる事業者へ個別に周知するとともに、調達内容の見直しや公告の早期化を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	58	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	令和4年度奨学関係月次帳票等の仕分、梱包及び発送業務 一式	
契約締結日	令和4年3月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社大幹ビジネスサービス	
入札経緯及び結果	令和3年12月22日 入札公告 令和4年2月21日 事前提出書類提出期限 令和4年3月1日 開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	発送物の種類を少なくし簡素化を図った。(70種類→55種類)
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は60日間以上を確保済。また、公告日から提出書類提出期限まで60日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	官報に公告すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<仕様書の見直しを行ったことは評価できる>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保するとともに、調達内容につき引き続き検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	59	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	進学に向けた資金計画を作成するための進学資金シミュレーターの保守運用業務 一式	
契約締結日	令和4年3月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日立ソリューションズ・クリエイト	
入札経緯及び結果	令和4年1月18日 入札公告	
	令和4年2月9日 事前提出書類提出期限	
	令和4年2月21日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は15日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで20日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加を見合わせた事業者から、参加を見合わせた理由書を聴取した。
⑦その他	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
新規の事業者でも参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保するとともに、調達内容につき引き続き検討が望まれる＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 参加に向けた検討のために十分な公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの十分な準備期間を確保できるよう公告開始の早期化についても引き続き検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和3年度分)

法人名	独立行政法人日本学生支援機構	
案件番号	60	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	JASSOアンケート・フォーム機能及びメール機能のASPサービス一式	
契約締結日	令和4年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社株式会社パイプドビッツ	
入札経緯及び結果	令和3年11月19日 入札公告	
	令和3年12月15日 事前提出書類提出期限	
	令和3年12月23日 入札・開札日	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	当該業務に係る必須事項を記載した仕様になっていたことから、見直しは行わなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始までに十分な準備期間を確保済。
③公告期間の見直し	○	公告期間は10日間以上を確保済。また、公告日から事前提出書類提出期限まで25日間以上を確保済。
④公告周知方法の改善	○	公告を機構掲示板に掲示すると同時に、機構ホームページに公告を掲載し、調達情報の周知に努めた。
⑤電子入札システムの導入	-	入札等の実施状況に鑑み、導入検討時期は未定。
⑥業者等からの聴き取り	-	入札資料交付者が応札者のみのため、入札参加を見合わせた理由の聴取は行えなかった。
⑦その他		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
新規の事業者でも参加に向けた検討を十分にできるよう公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの準備期間を十分に確保できるよう公告開始の早期化についても検討する。		
契約監視委員会のコメント		
＜事業者が参加に向けた検討を十分にできるよう、公告期間や業務開始までの準備期間を十分確保するよう、引き続き検討が望まれる。＞		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置) 参加に向けた検討のために十分な公告期間を確保するとともに、落札決定から業務開始までの十分な準備期間を確保できるよう公告開始の早期化についても引き続き検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
契約監視委員会全委員5名による審議を行った。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。